

令和5年度 放課後児童教室 入所児童募集

☎ 学校教育課
055(948)1444



放課後児童教室とは、労働などで保護者が日中家庭にいない小学生に、放課後、安定した遊びと生活を提供する場です。勉強の指導は行いません。

【対象】
市内に住所があり、令和5年度に市立の小学校に就学予定の児童

【入所できる要件】
児童の保護者および同じ敷地内の65歳未満の祖父母が次の①～⑤のいずれかの事情で放課後や土曜日、長期休業中に児童を保育することができないと認められる場合

- ① 自宅の外で働いている(1日に放課後を含む4時間以上、月15日以上勤務)
- ② 自宅で児童と離れて日常の家事以外の仕事をしている(1日に放課後を含んだ4時間以上、月15日以上の勤務)
- ③ 出産後や失業等により求職活動をしている(利用可能期間に条件あり)
- ④ 病気や負傷、心身の障害、出産(出産予定月の2カ月前～出産月の翌月から2カ月以内)

産予定月の2カ月前～出産月の翌月から2カ月以内)
⑤ 家庭内の長期にわたる病気の人や、心身に障害のある人の看護をしている
⑥ 災害復旧に当たっている

【負担金】
▼保育料/月額5,000円
▼おやつ代/月額2,000円
▼傷害保険料/年額800円(予定)
※月途中の入退所による日割りはありません。
※保育料が減免される制度もあります。

【開所時間】
▼月～金曜日/放課後～18時30分
▼土曜日、夏・冬・春休み/7時30分～18時30分

放課後児童教室名	定数
長岡南小学校放課後児童教室	70人
長岡南小学校第二放課後児童教室	13人
長岡南小学校第三放課後児童教室	39人
長岡北小学校放課後児童教室	40人
葦山小学校放課後児童教室	70人
葦山小学校第二放課後児童教室	45人
葦山小学校第三放課後児童教室	35人
葦山南小学校放課後児童教室	70人
子育て支援施設すずかけ館(大仁小)	70人
子育て支援施設第二すずかけ館(大仁小)	12人
子育て支援施設あすなろ館(大仁北小)	45人
子育て支援施設第二あすなろ館(大仁北小)	18人

※令和4年10月現在
※第一教室・第二教室・第三教室の指定はできません。

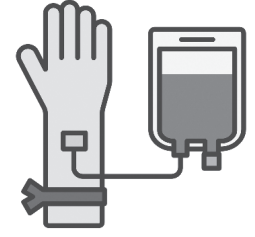
骨髄移植ドナー支援事業が始まります

血液の難病は、今では骨髄移植により健康を取り戻せるようになりました。しかし、骨髄移植を成功させるためには、患者さんと骨髄液を提供してくれる人(ドナー)の白血球型を一致させる必要があります。一致する確率は、兄弟姉妹でも4人に1人、それ以外では数百人から数万人に1人といわれています。

骨髄・末梢血幹細胞移植の推進及びドナー希望登録者の増加を図るため、骨髄・末梢血幹細胞の提供者(ドナー)及びドナーを雇用する事業所に対して助成金を交付します。

【助成対象】
・ドナー/①から③全てに該当する人
①(公)日本骨髄バンク(以下、骨髄バンク)が実施する骨髄バンク事業において、骨髄提供を完了し、これを証明する書類の交付を受けている人
②骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において、骨髄などの提供を完了した時点で、本市の住民基本台帳に登録されている人
③この助成金と同様の趣旨のほかの補助金などの交付を受けていない人

【助成額】
・ドナー/1日につき2万円
・事業所/1日につき1万円
※1回の提供につき通算7日間を上限



【申請期限】
骨髄などの提供が完了した日の翌日から1年以内
※骨髄などの提供を完了した日が令和4年4月1日以降であること。

【助成内容】
次の内容に係る通院・入院などに要した日数に応じて助成金を交付します。
①健康診断のための通院
②自己血採血のための通院
③骨髄などの採取のための入院
④その他、骨髄バンクまたは医療機関が必要と認める通院、入院または面談。ただし、骨髄など採取のための手術またはこれに関連した医療処置によって生じた健康被害のためのものは除く。

【申請方法・必要書類】
・ドナー(申請者)
①伊豆の国市骨髄移植ドナー支援事業助成金交付申請書兼請求書(ドナー用)
②骨髄バンクが発行した骨髄などの提供が完了したことを証する書類
③振替先口座などの写し(カナ名義及び口座番号が確認できる部分)

【交付決定】
申請者および事業所に交付の可否を通知します。